

*JAISS*

第 20 回 研究大会  
プログラム

開催日：2011年8月20日(土)

受付開始：午前 9時30分

開 会：午前 10時00分

会 場：愛知学泉短期大学(愛知県岡崎市)

日本国際秘書学会

第 20 回研究大会委員会 / 東日本支部(中部グループ)

## ごあいさつ

日本国際秘書学会会長 北垣 日出子

梅雨の候、会員の皆さまにはますますご活躍のことと存じます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から3か月、悲しみを乗り越えて力強く立ち向かう被災地の皆様のお姿に、一日も早い復興を願うばかりです。

1992年にビジネス社会の国際化・情報化に対応する実務教育の必要性から誕生いたしました日本国際秘書学会は、設立から毎年、時代の変化と方向性を見据えたテーマを掲げ、研究大会を開催して参りました。

1990年以降、バブル経済崩壊後、グローバル化に直面し、企業をいかに守るかが日本経済の大きな流れとなっており、本学会の研究大会では、コーポレートガバナンスやリスクマネジメントなど、企業の取り組みや秘書の役割をテーマにシンポジウムを開催して参りました。しかし、いつまでもエコノミックカンパニーの発想を是とすることにも反省の機運が始めました。そこで第20回研究大会では、「ダイバーシティ マネジメント」をテーマに、企業の新たな取り組みについて取り上げます。日本では、「女性の活用」イコール「ダイバーシティ マネジメント」と理解されておりましたが、現在ではダイバーシティやワークライフバランスの概念は拡大され、企業メリットにつなげる経営戦略として積極的に取り組む企業が増えております。

シンポジウムでは「ダイバーシティ マネジメントーその経営と人材育成」をテーマに、豊田通商東京本社人事部「ダイバーシティ推進室」室長の鈴木秀樹様を基調講演講師に、元SYA (School Year Abroad)日本校校長)の福留みか様をゲストスピーカーにお迎えし、企業の具体的な取り組みや秘書体制への新たな課題をはじめダイバーシティマネジメントについて示唆に富むお話を伺えと存じます。

本年は、川口直子委員長のもと、約10年ぶりに名古屋地区での開催となります。会場の愛知学泉短期大学のある岡崎市は、徳川家康出生の地でもあり、時代の風情を楽しむ良い機会となることでしょう。学会員はじめ、このテーマにご関心をお持ちの多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

## 大会統一テーマ：

### 『ダイバーシティ マネジメント - その経営と人材育成』

#### < 基調講演 >

鈴木 秀樹氏 (豊田通商 東京本社 人事部「ダイバーシティ推進室」室長)

「企業が進めるダイバーシティ マネジメント～理想と現実の狭間で～」

1982年入社後、15年間は機械・プラントの中東向け輸出を担当。89年から2年間はイラクのバグダッドに駐在、湾岸戦争に巻き込まれたことから、以降10年程はこれが話のネタの定番となる。最近久し振りに新入社員にこの話をしたところ、僕まだ赤ちゃんでしたと言われ、時の流れを実感。帰国後は人事部へ。評価、採用、研修などほぼ一通り経験するが片っぱしから忘れるため、総合力につながらず鈍感力のみが涵養された。2007年からはダイバーシティ推進を担当しているが、いつまでたっても理想と現実の狭間でうろたえるばかり。趣味は登山と写真とダジャレ。

#### < ゲストスピーカー >

福富 みか氏 (元SYA (School Year Abroad)日本校校長)

「アメリカにおけるダイバーシティの流れ

-企業と教育現場は今どうなっているか」

幼少時からインターナショナルスクールに通う。アメリカのジョージタウン大学で国際経済専攻。卒業後、ゴールドマン・サックス本社に入り、東京・香港に派遣される。後、香港大学で英国法と当時(中国返還前)の香港法の資格を取得しクリフォードチャンス法律事務所で働く。帰国後は、ホワイト&ケース法律事務所で勤務し、GEでの出向などを経験する。ドイツ銀行グループでCEO補佐およびグループのコーポレートセクレタリーを務める。子供が小学生になった頃、自分が受けたバイリンガル教育の重要性を再認識し、退職し起業する。イマージョンメソッドを使ったバイリンガルアフタースクールプログラムを設立。教育リーダーシップの知識を磨くためハーバード大学教育大学院に留学。その後、日本でのアメリカ人高校生のための留学プログラムを運営し教壇にも立つ。現在、教育コンサルティング及びコーチングを行っている。

## 研究大会プログラム

09:30 ~ 10:00	受 付
10:00 ~ 10:10	会長・大会委員長あいさつ <span style="float: right;">総合司会 水口 美知子</span>
10:10 ~ 11:00	総 会
11:10 ~ 11:40	<p>研究報告 「今後の秘書教育の方向性を探る - 秘書教育現場より学生アンケート調査実施報告」 報告者 川口直子（愛知学泉短期大学） 水口美知子（名古屋経済大学短期大学部）</p>
11:40 ~ 12:10	<p>研究報告 「大学と地域における社会起業家-地域連携による授業の紹介-」 報告者 寺島雅隆（愛知学泉短期大学）</p>
12:10 ~ 13:00	昼 食
13:00 ~ 13:30	<p>研究報告 「マナーと共感の相関」 報告者 平田祐子（大阪国際大学短期大学部） 望木郁代（三重大学）</p>
13:30 ~ 14:00	<p>研究報告 「我が国の派遣労働形態にみる人材マネジメント ～労働・雇用の多様性と制度～」 報告者 田口智子（北翔大学短期大学部）</p>
14:00 ~ 14:30	<p>研究報告 「知的財産と企業価値創造」 報告者 姜春花（立教大学ビジネスデザイン研究科）</p>
14:30 ~ 14:40	コーヒーブレイク
14:40 ~ 17:00	<p style="text-align: right;">司会 寺島 雅隆</p> <p>I. 基調講演（14:40～15:40） 「企業が進めるダイバーシティ マネジメント～理想と現実の狭間で～」 鈴木 秀樹氏（豊田通商 東京本社 人事部「ダイバーシティ推進室」室長）</p> <p>II. ゲストスピーカー（15:40～16:25） 「アメリカにおけるダイバーシティの流れ -企業と教育現場は今どうなっているか」 福富 みか氏（SYA（School Year Abroad）日本校校長）</p> <p>III. パネルディスカッション（16:25～17:00） 鈴木 秀樹氏・福富 みか氏・北垣 日出子氏</p>
17:30 ~ 19:30	<p>懇 親 会 岡崎ニューグランドホテル（会場より車 15 分） 司会 平田 祐子</p>

# 大会参加について

## 1. 参加費用

研究大会参加費用(含資料代) 会員 3,000 円 / 非会員 4,000 円 学生 1,000 円  
昼食(弁当、申込者のみ) 1,000 円 (周辺には飲食店はあまりありません)  
懇親会費(申込者のみ) 5,000 円

## 2. 参加申し込み締め切り：平成 23 年 7 月 14 日(木)

## 3. 会場案内 愛知学泉短期大学(愛知県岡崎市)

お車で越しの場合、大学前の駐車場をご利用ください。豊田東 IC でお降りになるのが便利です。

交通アクセス 名鉄「東岡崎駅」から名鉄バス

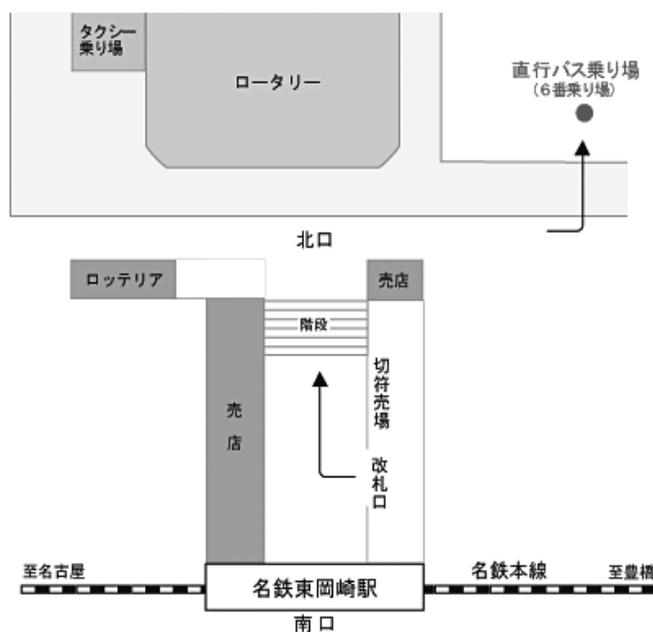
<名古屋方面から>

名鉄名古屋本線「名鉄名古屋」～「東岡崎」

<豊橋・浜松方面から>

名鉄名古屋本線「豊橋」～「東岡崎」

【東岡崎駅バス乗り場】



名鉄バス料金：片道 100 円 (但し、大学～JR 岡崎は 200 円)

名鉄「東岡崎」の改札を出て、北口方面階段を上って、右に進むと 番バス乗り場があります。

行きのバス発着時間： 東岡崎 8:56 大学 9:11 東岡崎 9:30 大学 9:45

東岡崎 12:30 大学 12:45 東岡崎 13:45 大学 14:00

帰りのバス発着時間： 大学 17:15 東岡崎 17:30 JR 岡崎 17:40

懇親会会場へはホテルのバスを予定

---

## 第 20 回研究大会委員会

委員長 川口直子  
委員 水谷啓子(顧問)  
水口美知子  
椿ますみ  
寺島雅隆  
菅瀬君子

<大会事務局>

〒444-8520  
愛知県岡崎市舳越町上川成 28  
愛知学泉短期大学 川口直子 研究室  
Phone: 0564-34-1212  
FAX: 0564-34-1270  
E-mail: nkawa@gakusen.ac.jp

---